

パネル展

「九州・山口の近代化産業遺産群を世界遺産へ」

鹿児島市の磯地区にある「尚古集成館」や「異人館」含む九州各地に点在の「九州・山口の近代化産業遺産群」。この遺産群は世界遺産登録を目指し、現在暫定リストに登録されています。

「よくきくけれどもそもそも世界遺産って？」「各地に点在する遺産のつながりって？」

鹿児島そして奄美という地域が果たしてきた役割について、パネルでご紹介いたします。



○パネル展示期間：2013年**2月2日**(土)～**17日**(日)

＊見学可能時間 9:00-19:00(火曜～土曜)/9:00～17:00(日曜及び祝日)、月曜定休日。

○場所：鹿児島県立奄美図書館**3階** (鹿児島県奄美市名瀬古田町1番1号/0997-52-0244)

また、このパネル展に合わせて、記念講演会を行います。

○日時：**2013年2月2日(土) 13:30-15:00**

講演会「奄美の近代化と製糖が支えた薩摩藩」(仮称)

○会場：鹿児島県立奄美図書館 **4階研修室**

○聴講無料

○講師：**原口泉**先生(鹿児島県立図書館長/志學館大学教授)

○定員：100名 ＊定員に達し次第締め切らせていただきます。

○問合せ先：2月1日(金)までに下記連絡先まで、お名前・参加希望人数などをお知らせください。

○申込先電話：かごしま探検の会 090-9567-7096(東川)

これらは、鹿児島県平成24年度共生・協働企画公募推進事業「近代化産業遺産普及啓発・地域づくり事業」の一環として行うものです。

■協力 鹿児島県立奄美図書館

■実施元 特定非営利活動法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会
tel: 099-227-5343